

心に響く

# 魂の音

## 地域を元気に

赤石太鼓保存会(松岡義夫会長)は6月29日、10回目となる記念コンサートを開催しました。

文化会館ホールには約230人の観客が詰めかけ、華麗なバチさばきと勇壮な和太鼓演奏を楽しみました。

コンサートではアンコール1曲を含め、10曲の演奏を披露し、牧之原市の「はいばら太鼓保存会」と島田市の「金谷大井川越し太鼓保存会」も友情出演し、コンサートを盛り上げました。

打ち手をまとめる同保存会常任委員長の清水久貴さん(寺馬区 30歳)は「地域の皆さまの支えと、今日駆けつけてくれた2つの保存会に感謝。これからも皆で力を合わせ、地域を盛り上げられるように精進したい」と感慨深げに話しました。

同保存会は町おこしの一環として、昭和56年10月に発足。現在の保存会員数は約40人です。



10th Anniversary

# 赤石太鼓コンサート



【上左】小長谷城陣屋太鼓／力強く威勢よく踏み込む 【上右】大井川鉄砲流し／息が合ったバチさばき  
【下左】無双乱れ打ち／難易度が高い曲で一心不乱に打つ 【下右】秩父屋台囃子／腹に力を入れて座って打つ

Interview 川根高校に通うドイツ人留学生 マーラ・プリヴァノウ さん(15歳)

コンサートに向け「小長谷城陣屋太鼓」の演奏に取り組んできたマーラさんは、「楽しんで打つことができました。練習よりもうまく打つことができうれしい」と笑顔で話してくれました。

▶力強いバチさばきを披露するマーラさん

